

STT057-03

会場:105

時間:5月24日 11:15-11:30

## ALOS/PALSAR ScanSAR で捉えた 2010 年ニュージーランド南島の地震 Image of earthquake in South Island, New Zealand detected by ALOS/PALSAR

橋本 学<sup>1\*</sup>

Manabu Hashimoto<sup>1\*</sup>

<sup>1</sup> 京都大学防災研究所

<sup>1</sup> DPRI, Kyoto University

2010年9月3日にニュージーランド南島で発生したカンタベリー地震(M7.0)に伴う地殻変動を、ALOS/PALSARデータを用いてしらべた。この地震は、カンタベリー平原下のこれまで知られていない断層で発生したとされている。ニュージーランドの研究者らにより、見事な地表地震断層がつけられている。地表地震断層にはジョグやステップも見られる。我々は北行および南行の両軌道から撮像された画像を用いて、干渉画像とピクセル・オフセットを得た。得られた干渉画像は、非常に複雑な地表の破壊を示し、地下の断層も幾何学的に複雑な形状を持っていることを示唆している。干渉画像で見られる最大視線方向変位は、北行軌道に対しては130 cmを超える。これらのデータをインバージョンすることにより、この内陸地震の断層運動を明らかにする。

キーワード: ALOS/PALSAR, InSAR, ニュージーランド, カンタベリー地震, 地震時変動

Keywords: ALOS/PALSAR, InSAR, New Zealand, Canterbury Earthquake, Coseismic deformation